

# プライバシーに配慮したAEDの使い方



(海老名市イメージキャラクター えび~にゃ)



からだ おお つか  
体を覆うようにしてお使いください



## プライバシーに配慮したAEDの使い方

パッドを

**素肌に直接貼り付ける**  
ことができている場合は、ブラジャーを外す必要はありません。  
服の下で下着をずらして、右の鎖骨の下と左のわき腹のあたりに貼ることで対応できます。

金属製品（ブラジャーのワイヤー部分、ネックレス等）はパッドに触れさせないようにしてください。  
パッドに触れていなければ、ネックレスは無理に取り外す必要はありません。

AEDのパッドに描かれているイラストをご参照ください。



パッドを貼った後に  
上から上着やタオルなどをかけても大丈夫です。

その他の注意事項

- \* 汗などで胸が濡れている場合は、水分を拭き取ってください。
- \* 電極パッドを貼る部分に貼り薬（湿布等）が貼られている場合は、貼り薬を剥がしてください。
- \* ペースメーカー等が植え込まれている場合（胸に硬いこぶのようなでっぱりが見える）は、このでっぱりを避けて電極パッドを貼ってください。
- \* 車内など、揺れている場所では使用しないでください。

# 三角巾を利用したプライバシー保護方法

●AEDを使用した心肺蘇生法を実施する際は、可能な限りプライバシー保護に努めてください。  
(使用例)

①胸骨圧迫を優先して行う  
※服の上からでも可



②三角巾を利用して  
プライバシーの保護をする



③パッドを装着する  
(右鎖骨の下部分)



④パッドを装着する  
(左側胸部付近)



⑤AEDのメッセージに従い  
電気ショックを実行する



AEDの中や付属のバックなどに  
三角巾が入ってます



※AEDパッドはしっかりと素肌に貼ってください

## 『その他のプライバシー保護方法』



三角巾がない場合  
などは、脱がした  
服やタオルなどで  
代用が出来ます



服が脱がしにくい  
場合などは、服の  
間から貼ることや  
服を切ってAED  
パッドを貼る方法  
があります